



連町通信

誰もが住みたくなる街づくりをめざして

発行
釧路市連合町内会

釧路市黒金町8丁目2番地
電話 0154-23-5151
内線 1223
FAX 0154-23-2101

＝第14回＝ ー高齢化時代・健康寿命を考える(4) 頭痛の話ー

ドクター磯部の 処方箋

処方箋

やっと、コロナは下火です。コロナの扱いが、普通の風邪の一手手順、インフルエンザのようになりそうです。感染予防、健康には留意して元の生活スタイルに戻る準備です。でも、コロナウイルスはまだいます。

さて今回は頭痛の話、整い次第、頭痛外来開設をしたいと思います。



症状別ランキングでは、一位二位は腰痛肩こりで、次に続く上位に頭痛が入ります。頭痛がつかつたり、心配な方は多いはずですが、病院受診を我慢したり、治療先を探して札幌、帯広に行く方もいらっしゃるようです。

当院ではこれまでも、頭痛の診療、治療をしてきましたが、改めて皆様に我々が頭痛の専門であることを知って頂き、受診しやすくなればと思います。頭痛外来開設という形を考えました。

例えば月曜日の午後には枠を設けて頭痛の診察検査、診断、治療を行います。枠を超えて多数の時は、通常診察内で診療いたしますので、遠慮なく相談して下さい。

さて診療は、「二次性頭痛か二次性頭痛か」から始まります。

二次性頭痛は脳腫瘍ができていたり、血腫が溜まっていたりなどが頭痛の原因のもので、画像(CTやMRI)で確認でき、対応できます。切迫破裂瘤もあり、見逃せません。

一次性頭痛は、CT、MRIで異常がないもので、片頭痛、緊張型頭痛などがあります。ただ忙しい脳外科医は通常の痛み止めを処方して終わることもありがちです。それで治らない場合は我慢するのですが、当科ではそれに対応しています。

緊張型頭痛はランキング一位二位の肩こりと関連があり処方などで治療します。

片頭痛は片方が痛いのではなく、痛すぎて吐き気を伴い音光刺激を避けたいのが特徴で、仕事生活に支障が出ることも多く、眼症状を随伴することもあります。初めは短期間でも、進行して慢性化することもあります。誘因の確認の他、専用の鎮痛薬、予防薬、またかなり予防効果がある注射も用意しています。

片頭痛は若い女性が多いのですが、高齢者の方も片頭痛のことがあります。



釧路労災病院
脳神経外科部長
磯部正則